

平成 30 年度

青葉区予算編成の
基本的な考え方

平成 30 年度 青葉区予算編成の基本的な考え方

1 基本的な考え方

青葉区では、将来にわたって、わが街あおばが「住みつづけたい・住みたいまち」であり続けるために、平成 28 年度から、青葉区の特性を生かした独自の取組「青葉クオリティプロジェクト」を推進しています。

これまでの2年間で取り組んできた実績を踏まえ、平成 30 年度も引き続き、プロジェクトを推進します。この素晴らしいまちを次の世代に確実に引き継いでいくために、青葉区の魅力をさらに高め、さまざまな分野で、将来を見据えた先進的な取組が展開されるよう努めるとともに、あおばの未来に向けて活躍していただける、新たな地域人材の発掘と育成にも取り組みます。

プロジェクトの推進にあたっては、職員間、職場間、そして区民の皆さまとの連携を密にし、「オール青葉」で各事業に取り組みます。

<青葉クオリティプロジェクト>

◇青葉の魅力発信

青葉区のさまざまな特色を区の内外に発信し、まちの魅力を定着・向上させます。

◇安全で安心して暮らせるまち

防災や防犯等に関する取組を通じて、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

◇誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち

地域の連携やネットワークを広げ、誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

◇環境を生かし、花と緑の彩りあるまち

青葉区の特徴である自然環境と街並みの調和や、花・緑の豊かさを生かしたまちづくりを進めます。

◇次世代に引き継ぐ、魅力ある郊外住宅地

少子・高齢化、将来の人口減少等を踏まえ、社会変動に対応した持続可能なまちづくりを進めます。

2 予算編成にあたって

平成 30 年度の予算編成にあたっては、厳しい財政状況が続く中、これまで進めてきた事業の検証を行うとともに、今後示される「市政運営の基本的な考え方」及び「予算編成方針」を踏まえ、柔軟な発想で課題解決に必要な手法を見極めます。その上で、事業所管局との連携を十分図りながら、事業の緊急度・優先度を考慮した、実効性の高い予算編成を行います。

3 組織運営について

組織運営にあたっては、区民の皆さまとともに課題解決に取り組む「地域連携力」、互いに学び合い、区民の皆さまに寄り添って物事を捉える視点を養う「職員力」、そして、組織の垣根を越えて互いに協力する「チーム力」を高め、区役所全体が一丸となって業務に取り組みます。